



—地域の絆で地元を守る—

消防団 大特集



首都東京を守る消防団

消 消防団という言葉は知っていても、実際にどんなものなのか、どんなことをしているのか知らないという人もいるのではないのでしょうか。

万一の災害に備えて活動する「消防団」は、人と町を守るもっとも身近な存在です。

防 災のリーダーである消防団は、地域と密着しています。特に地域の皆さんとのふれあいを大切に活動は、安心・安全な町づくりの実現に欠かせないものです。消防団員は、本来の仕事や学業・家事などをしながら、火災・風水害・震災時に消防職員とともに災害活動を行います。

団 員はその地域に住んでいる住民や、勤務している方々であるからこそ、地域の情報を多く保有していることや短時間に大人数が集まれるなど地域防災に生かせることが多くあります。混乱した災害の場においては、その貴重な情報が活かされます。消防団員は地域の重要なパイプ役を担っているのです。



私はこの町が大好きな花屋です。「消防団」なら私にも町を守ることが出来るって聞きました。消防団のこと教えてください!

消防団の活動

<<災害活動>>



災害が発生した場合には、消防署と一体となって、迅速に消火活動などを行い、町と住民を守るのが消防団の大きな役割です。

<<地域の防災行動力を高める活動>>



住民一人ひとりの防災行動力を高めるため、出火防止、初期消火、応急救護などの指導を行っています。

<<地域と連携した活動>>



火災予防運動、防災週間や地域の行事の際に、災害を未然に防止するため呼びかけや警戒活動を行っています。

●●● 消防団に関するお問合せは ●●●

■23区内にお住まいの方: 最寄りの消防署まで <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>
■市町村にお住まいの方: 各市町村まで <http://www.bousai.metro.tokyo.jp/>

入団資格など詳しくは4ページをご覧ください。



消防団員と消防署員ってどう違うんで

消防団は、災害が発生した時には消防職員とともに災害活動を行い、また地域の防災行や応急救護指導を行うなど、日夜、都民の皆さんの安心・安全を守っています。それでは、



18歳以上の誰もが入団できる
地域防災のリーダー!!

消防団の役割

- 平常時**
- 火災から住民を守るための火災予防や広報活動
 - 地域の防災行動力を高めるための初期消火や応急救護などの指導
 - 地域の祭りなどの警戒
- 災害時**
- 消防署と連携した消火活動
 - 住民の救助、救護活動や避難誘導
 - 逃げ遅れ者等の情報収集
 - 現場での広報及び鎮火後の警戒活動

消防団



いつもは美容室の店長をしています。

- 会社員・自営業・学生・主婦など本来の仕事や学業を持ちながら消防団員として活動をしています。
- 消防団員は、災害活動力を高めるため消火訓練や救助、応急救護訓練を行っています。



仕事

- 消防団員は公務員です。ただし、非常勤であるため特別職の地方公務員となります。
- 年間一定の金額が報酬として支給され、災害や訓練に出場した場合には、手当が支給されます。(支給額等は階級・区市町村で異なります)
- 入団条件: 18歳以上の健康な人で、その地域に居住または、勤務している人。



身分・処遇

- 活動に必要な活動服や活動靴などが給貸与されます。制服や活動服は、それぞれの区市町村で定められています。(東京23区は統一)



防火服



制服



活動服

制服・給貸与品

- 組織: 98消防団(東京都)
- 装備: 消防団が効果的な災害活動を行うため、消防団本部や分団施設、可搬ポンプなどの資機材、防火衣などの装備を整備しています。



分団本部施設



ポンプ車



可搬ポンプ



携帯型救助器具



チェーンソー

組織・装備



東京の消防団は特別区と多摩・島しょ地区では違

消防団の装備や制服・処遇など各市町村で異なるものもあります。災害活動や地域防災力向上のための地域住民への防災指導など基本的な活動は変わりません。



日野市消防団



羽村市消防団



調布市消防団



武蔵野市消防団



日の出町消防団



昭島市消防団

特別区(23区)		多摩・島しょ
16,000人	人数(定員)	約10,000人
58消防団	団数	40消防団
ポンプ車等...0台 ポンプ積載車...186台 可搬ポンプ...990台 その他の車両...0台	装備	ポンプ車等...333台 ポンプ積載車...210台 可搬ポンプ...460台 その他の車両...46台
23区各消防署	事務担当	各市町村
統一 防火衣...緑+紺 ヘルメット...緑	制服・防火服 等の給貸与品	各市町村で決めている 様々な仕様



消防団員募集

わがまちをわが手で守る消防団
今、消防団はあなたの力を必要としています。特別な資格は必要ありません。

すか? 格好も似てるし...
違いがよくわからないです。

動力を高めるための初期消火は、消防団と消防署を比べて見

消防署

- 専門の消防職員(消防史員)です。
- 消防署に常駐し24時間体制で勤務しています。
- 公務員です。採用選考があります。

災害活動・救急救命・防災のプロフェッショナル!



- 各消防本部で定めています。



- 組織:
5消防本部
84消防署
217出張所
(東京都)

うんですか?



三鷹市消防団



八丈町消防団



消防団員ってどんな人達ですか?

会社員、自営業者、学生、主婦など、さまざまな人が活動しています。

最年少18歳で入団しました。



小石川消防団 第2分団
団員 横川 佳那子

家族が入団していて、とても「身近」だったことから、18歳で入団を決めました。私の活動する姿を見て、同じ世代の人達が消防団を身近に感じ、「私も入団する!」とってくれることを期待します。「我が町を守る!」という気持ちを忘れずに微力ですが、頑張りたいです。

昨年入団しました。



滝野川消防団 第1分団
団員 上遠野 雄吾

21歳の大学生です。ボランティアに興味があり、入団することを決めました。入団後は、様々な年代の団員の方と接したり、消防団でしか体験できないことが多く、日々新たな発見と勉強の毎日です。団員の皆さんは、とてもアットホームな雰囲気私を優しく迎えてくれました。これからも消防団の一員として町に貢献していきたいです。

様々な訓練にチャレンジ



荒川消防団 第4分団
団員 杉原 利治

東日本大震災後、何かしなくてはと思っていた時、パンフレットをいただき入団を決めました。訓練は資機材などに直接触れる事ができ、貴重な経験となりました。訓練を重ねるにつれ、自分自身の防火防災に対する意識も次第に高まりました。今後も色々な訓練に挑戦したいと思います。

恩師とともに。



羽村市消防団 第5分団
副分団長 安藤 徹

地元の剣道教室で大変お世話になっていた先生に薦められ、入団しました。地元の方と強い繋がりができ、年齢や職種もバラバラな人が集まることで、他の仕事についても知ることができ見聞が広がりました。この場をお借りして大島町消防団の友人へメッセージを送ります。大島町消防団、頑張れ!

一生の仲間ができました。



小平市消防団 第2分団
分団長 石井 良勝

地元で事業をされており、その付き合いで入団を勧められ団員となりました。消防団はいざという時のために様々な訓練を行います。日常でも多くの場面で役に立ちます。人命救助をした後輩は、「まさかこんな場面に遭遇するとは思っていませんでした!」と話していましたが、これは日頃の訓練の賜物だと痛感しました。地域に貢献できたこと、一生の仲間ができたことは私にとって何よりの宝物となっています。

夫婦で消防団員です。



町田市消防団 第5分団
分団長 飯島 保彦(夫)
団員 飯島 こと(妻)

実家の隣が火災で全焼し、消防団の方にお世話になりました。その後消防団へ誘って頂き、入団を決めました。妻には、地域防災で女性ならではの視点で活動してほしいと思います。(夫)
主人が仲間と協力し地域防災に携わる姿を見ていて、人と人のつながりの素晴らしさを感じていました。地域防災に貢献し、色々な方とのつながりができれば、と思い入団しました。(妻)

親子みんな消防団員です。



芝消防団 第4分団 部長 上野 文明(父) /
班長 上野 大樹(長男) / 団員 上野 紗也香(長女)

長年消防団の活動を続ける中、子供たちも18歳で消防団へ入団。家族のコミュニケーションも高まりました。(父)
春から社会人となり、今まで通りの活動は難しくなりましたが若手として可能な限り参加し、貢献して行きたいです。(長男)
小学生の時から父の姿を見てきたので、家族で自分の住む町の地域活動をしている気持ちです。消防団活動を通じて学んだ事を生かし、行動力のある大人になっていきたいです。(長女)



私も
できるかな?



もっと多くのチカラで、 もっと災害に強い町を 消防団員募集

大地震などの災害時、地域の要として活動するのが消防団です。
今、消防団はあなたの力を必要としています。特別な資格は必要ありません。
18才以上の健康な方であれば男女問わず、お住まいの地域、勤務している
事業所を管轄している消防団に入団することができます。

私も消防団に
入団しました!



消防団に関する
お問合せは…

■ 23区内にお住まいの方：最寄りの消防署まで <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>
■ 市町村にお住まいの方：各市町村まで <http://www.bousai.metro.tokyo.jp/>

勤務する地域の 防災に貢献する 消防団協力事業所

消防団協力事業所表示証を交付し、企業の社会貢献を評価



特別区の消防団員の職業構成は、事業所に勤務しながら消防団活動に従事している方々がおおよそ半数を占めています。仕事と消防団活動を両立させることは、消防団員本人の努力はもとより、雇用する事業所の理解と協力も欠かせません。

消防団活動に従事する社員を奨励・支援する事業所に対し「消防団協力事業所表示証」を交付し、ホームページ等において地域防災に貢献する事業所として広報できるようになっています。勤務する方が消防団員になることは、災害対応力の向上に繋がることが期待できます。

お問合せは最寄りの消防署・消防団本部・各市町村まで

※実施をしていない市町村もあります。

消防団協力事業所からの声



地元の企業として、地域との繋がりを大事にすることをモットーに仕事をしています。

従業員が消防団員ということで、会社の防災対策や従業員への応急手当技術の向上を図っていると同時に、火災に出動し、地域の安全を守っている姿はとても誇りに思います。

これからも今まで以上に、消防団へ協力していきたいと思えます。

写真 目黒消防団管内 株式会社 緑造園 社長 栗山さん(中央)と消防団員の菊地さん(左)小川さん(右)

消防少年団に入ろう!

消防少年団は、消防の仕事や防災に関心のある小学生から中学生までの少年少女で結成されています。

中野消防団 第4分団 団員 渡辺 聡介 消防少年団08

消防少年団出身の
18歳消防団員です!

私が消防団に興味を持ったきっかけは、小学校の頃の消防少年団でした。消防少年団では、様々な体験を通して普段は気にしないようなことにも目を配れるようになったと思います。18歳になり地域の方から消防団に誘っていただきました。これから地域のことを理解し、地域に寄り添った活動をしていきたいと思えます。



消防少年団の入団の方法や活動内容など、詳しくはお近くの消防署へ。

活躍する大島町消防団!

平成25年10月16日未明に関東地方に上陸した台風26号により、大島町元町神達地区及び元町三丁目地区に土砂崩れ等の甚大な災害が発生しました。

この災害に大島町消防団約330名は連日連夜、土砂や樹木が積み重なり足元の悪いなか、一人でも多くの命を助けようと、懸命な捜索活動を続けました。また、台風27号に備えて住民の避難誘導等を行いました。



大島の災害現場で活動する消防団員

Mini
コラム

全国消防操法大会に三宅村・板橋両消防団が出場します!!

昨年10月に行われた東京都消防操法大会で優勝した三宅村消防団・板橋消防団の両消防団は、本年11月8日(土)東京臨海広域防災公園で行われる第24回全国大会に東京都代表隊として出場します。

この大会は、2年に1回開催され都道府県の大会を勝ち抜いた消防団が、ポンプ車の部・小型ポンプの部の2部門に分かれて、速さ、正確性、規律の正しさを競うものです。ご声援よろしくお願いします!

東京都代表 ポンプ車の部 三宅村消防団



東京都代表 小型ポンプの部 板橋消防団



お楽しみ プレゼントコーナー

ご応募いただいた方の中から抽選で120名様に東京消防庁オリジナル保冷温ランチポットをプレゼント!!

<応募方法> ハガキに①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥広報とうきょう消防をご覧になった感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。

〒100-8119 (住所不要)
東京消防庁広報課「広報とうきょう消防」編集担当

<締切>平成26年1月27日(月)必着
(応募はお1人様につき1枚とさせていただきます。)

<当選発表>プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選・アンケート集計事務にのみ使用させていただきます。

温かいおかずも冷たいデザートも温度をしっかりとキープ!真空構造のランチポット。



350ml

